

総合戦略関連事業進捗状況一覧表

参考資料 1
(差替)

基本目標：気持ちいい住環境「暮らしたいまちがある」①

★・・・重点事業

①分野	②主な事業	③未着手 (予定年度)	④実施中	⑤完了	⑥H30の主な事業内容（未着手の事業については、初年度に予定している事業）	⑦担当課
子育て支援	★子ども医療費助成の拡充		○		平成28年4月診療分より拡充した子ども医療費助成制度（小学校4年生から中学校3年生までの通院による医療費自己負担分の全額助成）を継続 (平成29年度) 件数：47,817件 助成額：111,833千円	保険年金課
	★わかりやすい子育て情報の発信にチャレンジ!		○		毎月1日号の広報及び市ホームページや子育て応援アプリ「MaMaたす」等で、子育て情報を周知。 ホームページアクセス数：6,844件（平成31年3月末見込み）	企画広報課 子ども未来課 健康推進課
	★ベビワン♥訪問事業		○		乳児家庭全戸訪問事業を「ベビワン♥訪問事業」と称し、低出生体重児等を除く生後4か月までの乳児家庭に対し、地域の子どもの把握と健全育成を目的として主任児童委員による訪問を実施。	健康推進課
	★中学生の子育て体験事業の強化		○		8月に犬山中、城東中、南部中、東部中で4回に分けて実施した。計40名が参加。	子ども未来課
	★0歳児のマイ保育園事業		○		子育てのプレ体験として、実際に0歳児の子どもと接しながら専門職の保健師や保育士と過ごし、子育てのサポートを受けることができる事業 対象：市内に居住している母子健康手帳の交付を受けた妊婦（初産の方）・第1子出産後から1歳までの在宅の親子 実施園（登録園）：楽田・楽田西・羽黒北・羽黒南・五郎丸子ども未来園	子ども未来課
	★子育て世代包括支援センターの整備		○		妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整え、母子健康手帳交付時の全妊婦との面接、出産予定日前の助産師からの電話訪問などや関係課との連絡調整を実施。	健康推進課
	安心できる子育てを応援「子育て応援隊」（家庭児童相談室・子育て講座・子育て支援センター・ファミリーサポートセンターなど）		○		東児童センターにファミリー・サポート・センターを移設したほか、同所に子育て支援センター機能を持たせること等で、子育て支援の拠点を整備した。また、ファミリー・サポート講習会及び交流会を年10回実施。子どもの発達に応じた講座を定期的実施。	子ども未来課
児童館・児童センターの運営。放課後児童クラブの運営		○		センターでは、児童クラブ利用者を除く1日平均で、約21人の利用があり、地域のボランティアを交え事業を実施した。児童クラブの実施場所について、東児童クラブを東小学校内へ移設した。また、羽黒児童クラブ及び楽田児童クラブについて移転に向けた整備を進めたほか、犬山北小学校で移転協議を実施した。	子ども未来課	
子育て支援 定住促進	おいしい学校給食のアピールによる子育て世代の定住推進事業		○		行事食等の特色ある給食を中心に、毎月広報に犬山の給食の特長についての連載したり、各学校ホームページにて紹介したり、新聞社等へ取材していただく等を行い周知を図る。今後も継続実施予定。 「児童生徒が考える給食の犬山ドッグ」のアイデア募集は、引き続き商工会議所と連携して実施し、小・中・幼・保の給食で提供。今年度は、優秀者の表彰を産業振興祭会場にて行った。	学校教育課
健康市民づくり	市民の健康づくり		○		ウォーキングや筋力トレーニングを目的とした運動関連事業、食生活の改善を目的とした栄養関連事業、閉じこもりや認知症予防を目的とした介護予防事業を実施。	健康推進課
	健康ポイント事業		○		健康診断の受診等健康づくりに取り組むことでポイントを貯め、特典を受けることができる「犬健チャレンジ」を実施。 各種健診の受診率向上を目的に「健診」を必須項目とし、さらに協賛店を募りインセンティブを充実させた。 ※H30年度実績 チャレンジ参加者数：380人	健康推進課
	大人の風疹ワクチン接種助成事業		○		風しんの抗体検査を受け、免疫が不十分と判断された妊娠を予定又は希望している女性（経産婦、妊婦を除く）が受けた予防接種費用の半額（上限5,000円）を助成。※平成31年2月20日現在助成人数：13人	健康推進課
	ミニ健康診査		○		18歳から39歳の職場等で検診を受ける機会の無い人を対象にした集団による健康診査。 ※H30年度実績 3日間で159名受診。	健康推進課
商業誘致 (買い物 利便性向上)	★新たな商業施設を呼び込みます (第5次犬山市総合計画の見直しほか)		○		第5次総合計画見直しにおいて、橋爪・五郎丸地区を新たな交流拠点に設定するとともに、産業の活性化を重点施策に位置付け、魅力ある商業地の整備や犬山の特性を活かした商業施設誘致を明記。 都市計画マスタープランの見直しにおいて、幹線道路4路線を商業集積ラインに設定。 平成30年度は、橋爪・五郎丸地区における「新たな都市拠点及び交流エリア基本構想」の策定、一宮犬山線沿いへの店舗誘致に取り組んだ。	企画広報課 産業課 都市計画課

総合戦略関連事業進捗状況一覧表

【調査票3】

基本目標：気持ちいい住環境「暮らしたいまちがある」②

★・・・重点事業

①分野	②主な事業	③未着手 (予定年度)	④実施中	⑤完了	⑥H30の主な事業内容（未着手の事業については、初年度に予定している事業）	⑦担当課
住環境整備	★重要な幹線道路の整備		○		富岡荒井線の整備を実施。平成30年度は、道路新設工事を115m（未供用）施工。犬山富士線の整備を実施。平成30年度は、拡幅工事を約160m施工。	整備課
	★地区計画道路の整備		○		平成30年度は、橋爪・五郎丸地区計画道路整備予定地を約45㎡用地買収（予定）。	整備課
	★道路等維持修繕改修		○		平成28年度より幹線道路の計画的な舗装改修を実施中。平成30年度は、4路線 L=951m(市道犬山公園小牧線 L=205m、市道名古屋犬山線 L=216m、市道犬山富岡線 L=358m、市道犬山今井中線 L=172m)を実施	土木管理課
	★市街化区域内の低・未利用地の整備		○		平成30年度は、市道羽黒西58号線の道路拡幅工事を約71mを施工。	整備課
	★コミュニティバス運行事業		○		町内会及び利用者アンケート等市民の意見や要望を基にニーズを把握し、費用対効果や運行形態の検証等を実施した。地域公共交通会議での協議を経て、平成30年12月からバス5台8路線の曜日運行から、8台8路線の平日毎日運行へ再編を行い、利便性の向上を図った。	地域安全課
拠点づくり	★地域の集いの場開設支援事業		○		H29年度から市内5地区の高齢者あんしん相談センターに地域づくり担当として、生活支援コーディネーターを各1名配置し、地域資源の調査、地域の集いの場の立ち上げの支援を始めた。（H30年度まで：98か所開設）今後も活動を継続していく。	長寿社会課
定住促進	★ふるさと定住促進サポート事業(同居支援型・近居支援型)		○		平成27年7月より実施中。平成29年度実績 同居支援型17件、近居支援型18件 平成30年度実績見込み 同居支援型14件、近居支援型15件	都市計画課
	★(仮称)Iターン住宅サポート事業(在勤支援型)		○		働きて定住促進サポート事業として平成28年度より実施中 平成29年度実績 0件、平成30年度実績見込み 2件	都市計画課
	★空き家活用事業		○		平成28年度に空き家バンクを開設。平成30年2月末掲載件数 18件 平成29年度より空き家バンク掲載物件について、利活用補助を新設 平成30年度実績見込み 補助金 0件、奨励金0件	都市計画課 企画広報課
	★里山・田園集落活性化事業		○		都市計画法に基づく観光資源の利用上必要な施設（34-2）の許可基準に新設。 優良田園住宅制度について許可基準の条例改正を行った。	都市計画課 産業課
	★水辺を活かしたまちづくりプロジェクト		○		【栗栖地区】 地元住民を中心に設立された、「ミラマチ栗栖」が実施する竹林整備、収穫祭、特産品（キノコ）づくり等を支援。竹林整備について、ボランティアでは困難な整備は、「あいち森と緑づくり事業」を活用して遊歩道整備を実施した。野猿公苑の利活用計画についても、地元と調整しながら「ミラマチ栗栖」を中心として整備・活用する方針を確認し、地権者と使用貸借契約を締結した。 【内田地区】 ロングラン花火の開催時期にあわせて夜市イベントを開催した。	企画広報課
	伝統的建造物を活かした定住人口促進事業		○		平成22年度から「犬山市文化財保存事業費補助金交付要綱」に基づく伝統的建造物の保存修理費補助金の交付を実施。平成30年度は犬山市伝統的建造物保存委員会の指導の下、歴史的建造物2件（松山家・玉井家）の保存修理を支援した。	歴史まちづくり課
	★奨学金補助で犬山就労定住促進！事業		○		検討の結果、費用対効果や国の動向を考慮して、早期の制度創設は見送ることとした。	産業課
暮らし向上	名古屋経済大学生・留学生の犬山市内定住支援事業		○		名古屋経済大学地域連携センターと意見交換を行い、学生に市内に居住することのメリットを感じてもらうための方策について検討している。	企画広報課
	ICTで市民サービス向上にチャレンジ事業		○		健康アプリやごみ分別アプリなど、市民向けサービスの提供を継続しており、平成30年度は、子育て応援アプリのサービスを新たに開始した。今後も引き続き市民サービスの向上に向けた研究を継続していく。	情報管理課

総合戦略関連事業進捗状況一覧表

【調査票3】

基本目標：居場所と出番「活躍したいまちがある」

★・・・重点事業

①分野	②主な事業	③未着手 (予定年度)	④実施中	⑤完了	⑥H30の主な事業内容（未着手の事業については、初年度に予定している事業）	⑦担当課
産業振興	★企業支援ワンストップ型プラットフォーム運営事業		○		企業の立地、拡張、設備投資等の相談に対し、産業課が窓口となり一元的に対応した。	産業課
	★小規模企業設備投資支援事業		○		商工会議所と連携し、平成29年度より補助制度開始。16件の補助を決定し、設備投資を支援した。	産業課
	★商工会議所主催の起業セミナー開催の支援		○		創業支援等事業計画を策定し国の認定を受けたことにより、起業セミナーの位置付けを強化し、講師の派遣等により開催を支援した。	産業課
	★特産品・工業製品を通じた市外への犬山PR作戦		○		特産品協会との連携により、他市町でのイベントや商業施設においてPR活動を行った。	産業課
	★6次産業化支援事業		○		愛知北農業協同組合によるうどんやペットボトル茶、日本酒の開発・販売等について必要に応じて連携を図った。	産業課
	★金融機関及び犬山商工会議所との包括的連携協定			○	平成28年2月3日に犬山商工会議所及び12の金融機関と締結した包括協定に基づき、金融機関の実施するイベント会場での市のPRや、主催するセミナーへの参加による情報収集を行っている（H30参加実績：5件）。また、金融機関を対象にシェアリングエコノミー説明会を開催した。今後も、金融機関の持つ地域経済に関する知見などを活かしたより具体的な連携の取組みを検討する。	企画広報課
	企業立地促進事業			○	県主催のセミナー等において企業への誘致活動を行った。	産業課 企画広報課
しごとづくり	★シルバーと若者が農業に挑戦！事業		○		H30.1にハウスが完成。H30.2～7月に試験栽培、H30.9月～本格的に栽培開始している。メディアムトマトを直売や市内スーパー等で販売。ハウスでは新規就農者や就農希望者を対象とした研修を開催するなど、シルバーと若者との交流を図っている。	産業課
地域づくり	★“総力”協議会パイロットプロジェクト		○		地域の課題解決に向けたモデル事業の実施及び支援制度創設の検討を予定。	地域安全課
	★自治基本条例制定			○	平成29年度に公募市民と市職員による市民会議「いぬやま未来会議」で検討した内容を基に、附属機関である「犬山市協働のまちづくり基本条例審議会」で6回にわたって審議を重ね、2月5日に条例案の答申を受けた。パブリックコメントの手続きを経た上で、平成31年6月議会に条例案を上程する予定。条例制定後は市民への普及啓発を図りながら、具体的な市民参加の仕組みや地域活動団体、非営利活動団体への支援のあり方などの検討を進めていく。	企画広報課 地域安全課
	★子育て・自分育ちプロジェクト			○	「自分らしい生き方・働き方」を考える連続講座を実施。H30.7.26、8.30、9.28 延べ参加者20名。男女共同参画コラボ事業「てつがく対話で男女共同参画」を実施。H31.2.2 参加者36名。	地域安全課
	地域コミュニティの支援(コミュニティ推進協議会活動支援など)			○	コミュニティ推進地区助成金の交付 6件 一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成金の交付 1件	地域安全課
	★市民活動支援事業(市民活動助成金など)			○	市民活動助成金の交付 市民活動助成部門：11件、コラボ・マッチング部門：1件、未来の人材活躍部門：1件	地域安全課
教育	★教育委員会基本条例制定			○	平成30年3月議会で議決を受け、施行中。	学校教育課
	★教育に関する大綱の策定			○	平成27年度より犬山市総合教育会議で6回にわたる協議を行い、平成29年3月に策定済。	企画広報課
	★小中学校営繕			○	小学校営繕工事60件、中学校営繕工事25件を実施。 4小学校トイレ改修工事（今井・栗栖・池野・犬山西）13小中学校空調設備設置工事、東小学校キュービクル式高圧受電設備更新工事、犬山南小学校防護柵設置工事、犬山北小学校体育館屋根防水工事、城東中学校屋根防水工事、プール温水シャワー設備改修工事	学校教育課
生涯活躍	高齢者の生きがい活動・介護予防の支援・生活支援（高齢者タクシー利用助成事業など）			○	H29年度から対象者に対して、申請によりタクシー料金基本料金助成券月2枚×月数（最大24枚）に加え4枚を追加交付。 ・H28年度交付実人数1,211人利用枚数10,805枚 ・H29年度交付実人数1,254人利用枚数12,065枚 ・H30年度見込交付実人数1,300人利用枚数13,500枚	長寿社会課
障害者支援	障害者の自立・社会参加の支援(障害者タクシー料金助成事業など)			○	対象者に対して、申請によりタクシー料金基本料金助成券月4枚×月数(最大48枚)交付を継続。 ・H29年度交付実人数277人利用枚数4,629枚 ・H30年11月末現在 交付実人数257人利用枚数3,172枚 ・H30年度見込 交付実人数282人	福祉課

総合戦略関連事業進捗状況一覧表

【調査票3】

基本目標：人の交流「訪れたいまちがある」

★・・・重点事業

①分野	②主な事業	③未着手 (予定年度)	④実施中	⑤完了	⑥H30の主な事業内容（未着手の事業については、初年度に予定している事業）	⑦担当課
情報発信	★市HPリニューアル・広報紙の発行による情報発信		○		市ホームページリニューアル：平成28年4月 完了 広報紙リニューアル：平成29年4月完了（市民の意見を取り入れながらさらなる改善 6月 色味改善、15日号表紙カラー化、7月 字体改善） 今後もよりわかりやすい情報発信を目指していく。	企画広報課
	★開局！犬山チャンネル		○		犬山市公式YouTubeチャンネル「ONE CHAN」にて、公募市民とともに作成した市のPR動画と愛知北FMで放送した市の事業・市民団体活動を紹介した動画を公開中。また、公募市民による自主制作動画を5本公開した。	企画広報課
	★シティプロモーション強化事業		○		取材活動の強化による報道機関への情報提供 民間が実施する桃太郎サミット、日本犬全犬種総覧会等の戌年記念事業（冠事業）を支援した。（平成30年度は累計で15社以上が取材）	企画広報課
観光振興	★観光戦略会議の開催	H31			観光関係者や学識経験者、国県機関の職員等による市の附属機関「観光戦略会議」を31年度より開催し、データを踏まえた観光の中長期的な計画である「観光戦略」を平成32年度中に策定予定。	企画広報課 観光交流課
	★観光×○○事業		○		平成27年度に市内観光施設に導入した多言語音声ガイド、手話通訳タブレットの貸出を継続して実施した。 手話通訳タブレット：平成28年度18件 平成29年度24件 平成30年度22件(11月時点) 多言語音声ガイドの活用実績 平成28年度156件 平成29年度72件 平成30年度42件	観光交流課
	「新たな観光」需要の取り込み事業		○		インバウンド需要の取込みとしては、犬山城天守を始め、城下町内の公共施設14か所にwi-fiポイントを設置し、インターネット環境を整備した。将来的には、面的かつ広範囲に接続できるような検討が必要。	観光交流課
	犬山観光キャンペーン・観光宣伝の実施		○		【犬山キャンペーン】 春：遊覧船、人力車、串グルメ、スタンプラリー、着物企画、写真コンテスト 夏：犬山城の期間延長開館、インスタグラム浴衣投稿キャンペーン 秋：紅葉船、紅葉ルートバス、串グルメ、着物企画、わん丸君誕生日会 通年：名古屋地区、大阪及び東京への宣伝活動、宝さがしゲーム 等	観光交流課
財源確保 犬山ファン拡大	★ガバメントクラウドファンディング事業		○		「夏まつり花火大会増発プロジェクト」（平成30年6月6日～7月16日）；90千円（3件） 参考：過年度実績 「木曾川うかい事業」（平成28年6月10日～12月15日）；2,040千円（121件） 「木曾川うかい事業」（平成29年9月26日～12月24日）；805千円（38件） 「東之宮古墳整備事業」（平成29年10月2日～12月26日）；565千円（28件）	経営改善課
	★ふるさと納税倍増地域産業活性化推進事業		○		ふるさと犬山応援寄附金 平成30年度の寄付額は 600,000千円を超える見込み （平成29年度：420,267千円、平成28年度：148,221千円、平成27年度：69,492千円）	経営改善課